

13A-1 GIGA スクール構想の実現と町づくり・国づくり
 尼崎市長 松本真 × 経済産業省 五十棲浩二

様々なキャリアを重ねられたお二人。
 GIGA スクール構想、教育の今を内から外から語れる
 2人の貴重なセッション

尼崎市長 松本真

東京学芸大学教育学部卒業後 2005 年に文部科学省入省。2013 年内閣官房出向。2015 年 10 月、文部科学省生涯学習政策局情報教育課課長補佐となり教育 ICT 分野を担当。統合校務システム整備推進、セキュリティポリシーガイドラインの策定に尽力。2018 年 4 月尼崎市教育長に就任。2021 年 4 月、文部科学省総合教育政策局教育 DX 推進室室長補佐、2022 年尼崎市長に当選。本セミナー第 1 回目の基調講演登壇からのご縁で今回多忙な中登壇が実現した。

経済産業省 五十棲浩二

東京大学法学部を卒業後、2001 年に経産省に入省。資源エネルギー庁、内閣府、環境省などを経て、14 年からは中高一貫校の私立聖光学院中学校高等学校(神奈川県横浜市)に勤務。校長補佐としてキャリア教育や国際化を推進するほか、特別教員免許を取得して英語や現代社会の授業も担当した。また、現在室長を務める教育産業室や、不登校の生徒を支援する神奈川私学修学支援センターの立ち上げにも関わるなど、教育分野に長く携わってきた異色の経産官僚(東洋経済オンラインより)

13A-2 令和の教育改革と GIGA スクール構想・教育 DX～最新の状況を担当課長が徹底解説～
 文部科学省初等中等教育局学校デジタル化 PT リーダー
 修学支援・教材課長兼デジタル庁参事官 武藤 久慶

常に、熱く情報発信をされている武藤課長が岡山に！
 GIGA スクール更新の話・令和 6 年度予算概算要求のこと語ります。質疑応答も予定

文部科学省 武藤久慶

2000 年 文部省(現文部科学省)入省、2001 年教育課程企画室 企画係長(学習指導要領の部分改訂、研究開発学校)
 2003 年行政改革推進室 係長(教育分野の規制改革、構造改革特区)、2004 年人事院長期在外研究員(M.Ed,Harvard Graduate School of Education, Boston College TIMSS & PERLS Center 客員研究員)2010 年北海道教育庁へ4年間出向(教育政策課長→義務教育課長→学校教育局長次長)2014 年教育制度改革室 室長補佐、2016 年 外務省出向(在ブラジル日本国大使館 広報文化班長・一等書記官)
 2019 年 高等教育局 企画官(併)高等教育政策室長、2020 年大学入試改革実行プロジェクトチーム企画官、2021 年大臣官房総務課 副長
 2022 年初等中等教育局 企画官 などを経て本年6月10日より現職(GIGA スクール構想の総括業務)

13A-3 ゼロトラストとこれからのデータ利活用について考える
 一般社団法人教育 ICT 政策支援機構 代表 谷 正友
 NTT コミュニケーションズ株式会社 稲田 友

この 2 人が並んでの登壇は、刺激的。
 フルクラウドを考える自治体へ具体的なイメージを示す
 質疑応答あり。

谷 正友

1995 年 同志社大学経済学部卒業、同年、株式会社オージスに入社、並行して大阪教育大学大学院教育学研究科で学び 2006 年卒業、2010 年アイテック阪急阪神株式会社に入社、その後 2012 年に奈良市教育委員会事務局に勤務、2022 年に退職し、一般社団法人教育 ICT 政策支援機構を立ち上げ代表理事に就任した。現在、文部科学省学校 DX 戦略アドバイザーとして、全国各地の学校・教育委員会に訪問し、研修助言を実施している。

稲田 友

NTT コミュニケーションズで学校向けサービス「まなびポケット(<https://manabipocket.ed-cl.com>)」のプロダクトオーナー。
 2021.9 からデジタル庁で教育分野のプロジェクトマネージャーも兼業。no+eにて情報発信

13A-4 未来の学びをどう変える？
 管理職の立場からクラウドテクノロジーを理解する
 合同会社 未来教育デザイン 代表 平井 聡一郎

推進のカギは管理職！管理職が教育 DX を推進するためにクラウドテクノロジーを学ぶ。怖がらず、一緒に学び理解を進めよう！管理職応援のプログラム

平井聡一郎

茨城県公立小中学校の教員、総和町、茨城県教育委員会指導主事、筑西市立下館南中学校教頭、古河市立古河第五小学校校長、古河市教育委員会参事兼課長など33年間公務員として勤めた後、2017 年より株式会社情報通信総合研究所特別研究員就任、2021 年 4 月に合同会社未来教育デザインを設立し代表社員就任。南牧村教育 CIO 他、埼玉県戸田市、茨城県鹿嶋市、群馬県下仁田町、神奈川県鎌倉市、湯河原町、山形県小国町の ICT アドバイザー
 宝仙学園小学校、森村学園小学校、御殿場西高等学校、白頭学院、ノートルダム学院小学校の ICT アドバイザー
 茨城大学教育学部非常勤講師、経済産業省産業構造審議会臨時委員、経済産業省未来の教室評価・検討会議委員、文部科学省教育情報化専門家会議委員、文部科学省 ICT 活用教育アドバイザー、総務省地域情報化アドバイザー、デジタル庁デジタルの日検討委員会 WG 委員

13B-2 ゼロトラストネットワーク導入提案
 シスコシステムズ合同会社 × 株式会社ソリトンシステムズ

クラウドサービスを利用したい。アクセス権をどう付与し制御していくか、クラウド時代のネットワークセキュリティの導入のヒントがここにある。

シスコシステムズ合同会社 林山 耕寿



公共事業 事業推進本部
 ビジネスディベロップメントマネージャー
 文部科学省学校 DX アドバイザー

株式会社ソリトンシステムズ 高本 正幸



IT セキュリティ事業部
 パブリック推進部 本部長

13C-1 令和時代の学びを実現する PC 教室改修

尾島 正敏 (コーディネーター)

倉敷市教育委員会教育 ICT 推進課教区 ICT 推進指導官
 文部科学省学校 DX 戦略アドバイザー

島野 友宏

彦根市教育委員会事務局学校 ICT 推進課 主査
 アクティブラーニング教室整備

～ワクワクする教区体験を提供することで、主体的に学び力を育む～

長濱 正明

兵庫県立姫路商業高等学校 情報科学科長

グループワークを通じて生徒の個性を発見し、強みを育む、コミュニケーションに特化した対話型教室



14A-1 GIGA スクール時代の子どもの学び

放送大学 オンライン教育センター長 教授 中川 一史

プロフィール

放送大学 教授。博士(情報学)。日本 STEM 教育学会(副会長)、日本教育メディア学会(理事)。文部科学省「学校における ICT 環境整備の在り方に関する有識者会議」(副座長)、文部科学省「デジタル教科書の効果的な活用の在り方等に関するガイドライン検討会議」(座長代理)などを歴任。

14A-2 探究活動と ICT

探究活動(PBL)を様々な教科で実践している先生方の実践発表

「小学校・総合・探究」人とつながる 美咲町立加美小学校 教諭 中村 友祐

「小学校・国語・探究」ごんぎつね 瀬戸内市立国府小学校 教諭 西池 将太

「中学校・総合」中学校 3 年間の総合カリキュラム

桐蔭学園中等教育学校 専任教諭 郡司直孝

コーディネーター:札幌国際大学情報教育部 教授 岩崎有朋

14A-3 続・目の前の子と向き合うということ

～子どもの視点で考える通常学級の現在地～

本セミナー継続セッション、ICT のアの字もでないかもしれません。

学校・学級の中にある『気になるあの子』

特別支援学級・通級の課題や子どもとの向き合うこととはそういうことなのだろうか

3 人の登壇者の軽快で温かいセッションになること間違いありません。

ノートルダム清心女子大学 准教授 青山新吾

名寄市立大学 准教授 郡司 竜平

備前市立吉永小学校 指導教諭 藤木謙壮

14A-4 次世代の学びの舞台

～学習者用デジタル教科書活用の実践発表～

学習者用デジタル教科書つかっていますか

～言語活動とデジタル教科書の活用～

小学校事例は全校に配置されている<英語>のデジタル教科書を使った実践を聞いてみませんか？

どんな様子かな？動画で授業の様子もご紹介いただけます。中学校事例は<国語>のデジタル教科書を使った実践発表です。

尼崎市立上坂部小学校 教諭 行本 憲司

山江村立山江中学校 教頭 大瀬 順子

コーディネーター 放送大学客員教授 佐藤幸江

14A-5 クローズトーク

最後のセッションは恒例

岡山県教育長 鍵本芳明 × 放送大学 教授 中川一史

14B-1 情報リテラシーとデジタルシティズンシップ

正しい理解の前提となる、デジタル・シティズンシップを学ぶ

1 人 1 台端末時代到来しインターネット利用が日常化した今

注目の「デジタル・シティズンシップ教育」

デジタル・シティズンシップ教育の講演・研修・授業で全国各地を

駆け回る今度珠美先生の模擬授業を体験しませんか？

一般社団法人メディア教育研究室 代表理事

日本デジタル・シティズンシップ教育研究会 副代表理事 今度 珠美

14B-2 AI 時代の ICT 活用

未来の授業を創造する情報 I と生成 AI の相乗効果を探る

教育での ChatGPT 活用の先駆者である安藤昇先生を

迎え高校 I での活用を念頭にワークを開催します。

YouTube チャンネル GIGAch で常に最新的话题を提供して下さる安藤先生。当日はどこまでぶっ飛ばやら・・・

先端技術を教育に、業務に！ぜひご体験ください。

先駆者である安藤先生を

スタディサプリ情報 I 講師

青山学院大学中東部情報担当講師 安藤 昇



14B-3【岡山県小学校研修研究所情報部特別企画】

未来志向の授業デザイン

Let' challenge!

岡山県内で先進的に活動されている 3 名の先生に日常の活用や

ツールの効果的な利用方法について発表いただきます。

ワークショップも実施しますので、ぜひ端末を持ってご参加ください！

Canvaで授業改善

倉敷市立倉敷西小学校 教諭 的場功基

クラス全員の意見を大切にICT活用

岡山市立横井小学校 教諭 遠藤 隆平

ICTでまるごと授業加速化スル 3.0

岡山市立平福小学校 赤松 佑泰

コーディネーター 姫路大学 講師 津下哲也



14C-1 先生の ICT 活用 1 日体験

朝の会・授業・校務

【教員を目指す学生の必見】

教員を目指す学生へ

現役先生の 1 日の ICT 活用を体験してみませんか？

学校現場で進む校務のデジタル化に。朝の会も今はこんな時間に

授業もタブレット活用でこんなに変わった。大学の講義では体験できにくいリアルな日常

を現役の先生から学んでみませんか

講師:奈義町立奈義小学校 野口 かなえ

同 田口 裕里子

コーディネーター: 授業デザイン研究所 代表 三浦隆志

14C-2【NHK 特別企画】NHKforSchool

制作者と一緒にどこの学校でも無料ですぐに使える

教材ワークショップ

【第一部】NHKforSchool【ツクランカー】

ものづくりを通じて問題解決能力を育む STEAM 教育～総合的な学習の時間に教科横断を～

講師:放送大学 客員教授 佐藤幸江

同 :NHK メディアチーフプロデューサー

(中教審デジタル基盤委員) 中野信子

NHK 岡山放送局 ディレクター 小河優祐

【第二部】NHK 岡山放送局 地域コンテンツ「考える岡山」

コンテンツを教材に授業づくりを考えよう！

講師:岡山大学教育学部附属小学校 主幹教諭 南 再俊

同 : NHK 岡山放送局 ディレクター 小河優祐

14C-3【JAPET&CEC 特別企画】模擬授業

～情報活用能力を育む授業づくり～

授業者・解説者 3 名の豪華講師による

「情報活用能力育む」模擬授業

参加者は生徒になってタブレットを使いながら授業を受けていただきます。

*学習指導要領をもとに、5 つの学習プロセスに沿って展開される授業をぜひ体験ください。

授業者 : 桐蔭学園中等教育学校 郡司直孝

コメンテーター:札幌国際大学情報教育部 教授 岩崎有朋

コーディネーター : 茨城大学教育学部 准教授 小林祐紀

:

